

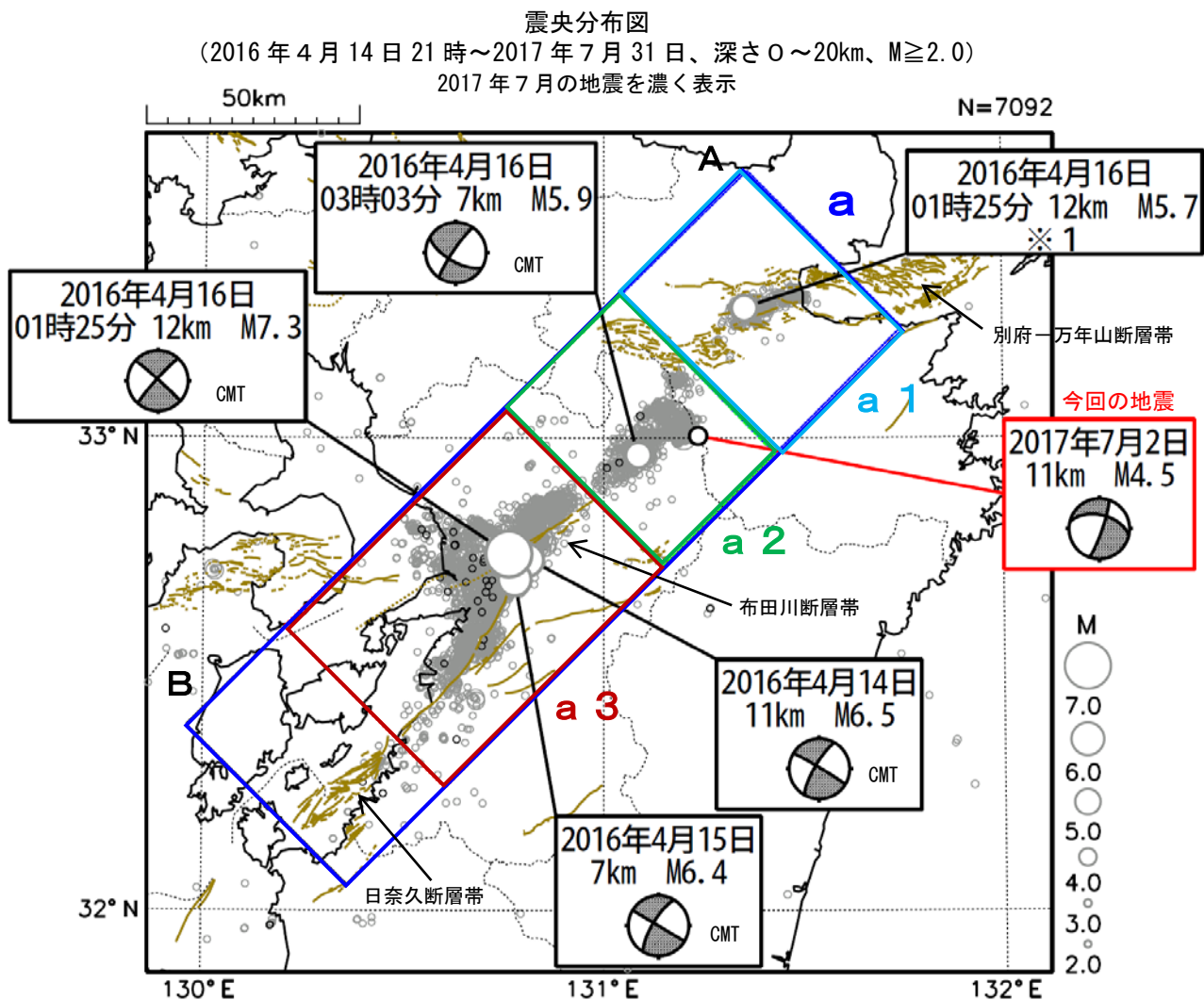
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

7月2日00時58分に、熊本県阿蘇地方の深さ11kmでM4.5の地震（最大震度5弱）が発生した。この地震の発震機構は、北西－南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

熊本県熊本地方（領域a3）及び阿蘇地方（領域a2）における「平成28年（2016年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続している。大分県中部（領域a1）の活動は低下した。

7月1日から7月31日までに震度1以上を観測した地震は17回（最大震度5弱：1回、最大震度3：1回、最大震度2：4回、最大震度1：11回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者239人、負傷者2,780人、住家全壊8,671棟などの被害が生じた（2017年7月14日現在、総務省消防庁による）。

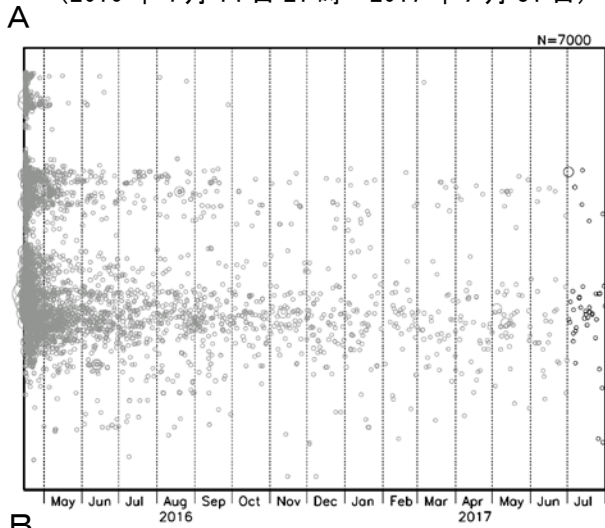


図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

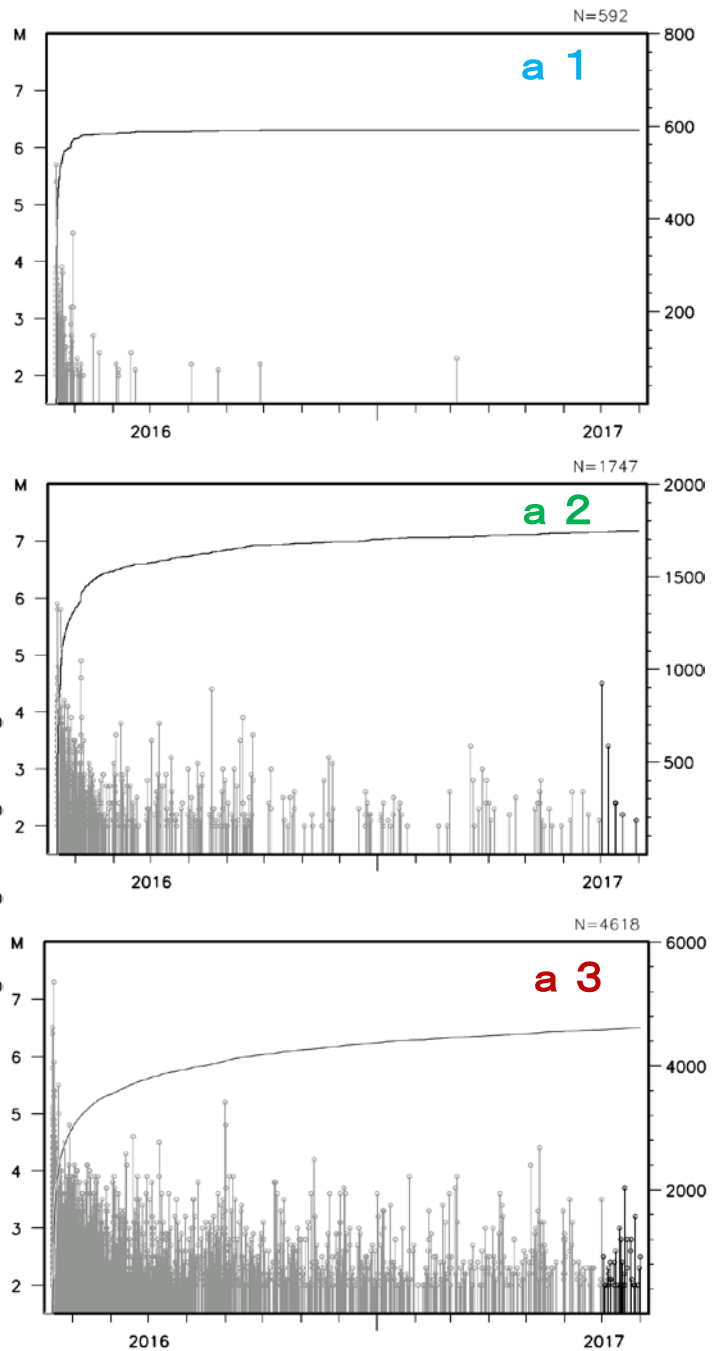
M6.0以上の地震と各領域で最大規模の地震、7月に最大震度4以上を観測した地震に吹き出しをつけている。

※1 M7.3の地震の発生直後に発生したものであり、Mの値は参考値。

領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)
(2016 年 4 月 14 日 21 時~2017 年 7 月 31 日)



領域 a 1、a 2、a 3 内の M-T 図及び回数積算図
(2016 年 4 月 14 日 21 時~2017 年 7 月 31 日)



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

